

AI創薬技術の活用を通じた医薬品開発支援体制の強化

株式会社MOLCUREと資本提携契約を締結

2026年10月7日

伊藤忠商事株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長COO：石井 敬太、以下「伊藤忠商事」）は、AIを活用した抗体およびペプチド創薬技術を有する株式会社MOLCURE（本社：神奈川県川崎市、代表取締役CEO兼CSO：玉木 聡志、以下「MOLCURE」）と資本提携契約を締結しました。

近年、医薬品の種類や治療手法の多様化や研究開発の高度化、開発コストの上昇などを背景に、創薬から臨床開発までの研究開発プロセス全体の効率化が求められています。このような中、創薬研究の初期段階における候補物質の探索・設計を支援するAI創薬技術への期待が高まっています。

MOLCUREは、独自開発の大規模言語モデル（LLM）と物理シミュレーション技術、同社のバイオラボで取得した高品質な実験データ等を組み合わせたAI創薬プラットフォームを有しており、AI創薬市場の中でも特に成長が期待される抗体候補の設計・最適化を行う技術力を強みとしています。これにより、国内外の製薬企業や研究機関の抗体およびペプチドを中心とした医薬品開発を支援しています。

伊藤忠商事は、ヘルスケア・ライフサイエンス分野において、当社の100%子会社であり様々な疾患領域の臨床開発を手がけるエイツーヘルスケアを中心に、創薬から臨床開発に至る研究開発プロセス全体を支える事業基盤の強化を進めています。

本提携を通じて、MOLCUREが有する先進的なAI創薬技術と、伊藤忠グループが展開する医薬品開発支援機能や国内外の事業ネットワークを組み合わせることで、製薬企業およびバイオテック企業に対しAI創薬による新たな医薬品候補の創出から非臨床・臨床開発まで一貫して支援する体制の構築を目指します。

これにより、AI創薬の活用による創薬研究の高度化と、創出した医薬品候補の非臨床・臨床開発への円滑な移行を支援し、ライフサイエンス領域におけるイノベーションの創出と産業基盤の発展に貢献してまいります。

株式会社MOLCUREについて



会社名	株式会社MOLCURE
代表者	代表取締役CEO兼CSO 玉木 聡志
所在地	神奈川県川崎市幸区新川崎7-7

設立年月日	2013年
資本金	10,000千円
URL	https://molcure.com 

[2026年プレスリリース一覧へ](#)
[情報・金融カンパニー2026年ニュース一覧へ](#)

[Post](#) [Share](#)